

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日も、赤潮が発生しています。赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオ（山口県の場合、注意報：5,000 細胞/mL、警報：10,000 細胞/mL）が最大で **21,000 細胞/mL** 確認されました。この種の赤潮水塊は、池島付近で確認されており、細胞数が警報レベルです。魚類を弱らせる可能性のあるケラチウム フルカが最大で **58 細胞/mL** 確認されました。また、ミリオネクタ ルブラが最大で **28 細胞/mL** 確認されました。

現在、魚類に有害なプランクトンの細胞数が警報レベルで発生しておりますので、給餌などの作業については、十分注意してください。また、赤潮水塊が移動する可能性がありますので、海色等には注意してください。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (13:00~14:00)	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ	ケラチウム フルカ	ミリオネクタ ルブラ
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*2	
池島 下図①	0	-	-	-	0	21,000	58	0
片島出荷場前 下図②	0	-	-	-	0	607	3	0
ヒロウラ 下図③	0	-	-	-	0	0	0	28

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

*2：魚類を弱らせる恐れがある種

〈下図〉

ヘテロシグマ
アカシオの赤潮水塊

